校友時報

昭和46年12月21日
編集人兼発行所
秋田県能代市追分町4番26号
秋田県立能代高等学校新聞部
印刷所　大勝堂印刷所

前途多難
課題多し
新執行部動き出す

◎　去る、12月3日（金）に、新執行部の発足にともない生徒総会が行なわれた。総会には三件の議案が提出されたがその内審議されたのは時間の関係で二件、その内同好会規約案は否決された。今回の総会を通して、執行部は一方的だと言う声が強く提出議案にも生徒の意志があまり反映されていなかったのが目立った。

同好会規約案、否決される
12・3 生徒総会

去る十一月十日に臨時生徒総会が行なわれた。新執行部が発足してから約一ケ月、実際に活動開始してから一ケ月半のことである。提出された議案は次の通りである。

一、同好会規約案の承認について
二、音楽放送研究会のグラブ昇格の件、およびバトミントン同好会の承認の件
三、生徒会々則改正の件

生徒会長の石塚君（右）と副会長の松橋君（左）

議案一（同好会規約の件）は、これまで本高にはそれに類するものはなく、あやふやだった同好会の基準を統一するという意図で提案された。しかし、同好会とは何か、また、どうあるべきかという定義が明確にされていなかったことなどが問題になり、いろいろ追求され、結局、反対多数で否決された。

次に議案二の音楽放送研究会（かつての放送部）のクラブ昇格の件、およびバトミントン同好会の承認の件が審議された。音楽放送研究会のクラブ昇格の件は絶対多数で認められた。しかし、バトミントン同好会の方は、練習場所の問題を運動クラブから追求され、練習場所がないことは同好会として存在するのは難しいということ、また、説明者の高慢な態度も手伝って反対多数で否決された。

次に議案三を審議しようとしたが、時間の都合でできなかった。執行部のようだとの議案は、三学期に生徒総会を開いて審議する意向であり、その時、また再検討した同好会規約案も審議したいとのこと。

相変らず飛ぶ紙飛行機

今回の生徒総会はいつものようにきわめておざなりしていたものの、内容が充実して活発な審議がみられたとも言えるし、また内容が貧弱なことから、いろいろな追求され、充実していたようにみえたと考えることもできる。それはともかくとして、相変わらず無関心な者も多く、プリントして渡された用紙は紙飛行機に早がわりするのが相変わらずで、教室に持っていかれるのはほんの少しである。また総会終了後の紙くずも相変わらず多かった。もう少し、生徒の自覚が欲しいところである。

生徒の声、反映されず

今回の総会は執行部の失策だと言える。その原因として、生徒の声が反映されなかったことが上げられよう。審議されなかった会則改正については事前に改正内容は知らされたものの、どういう訳でどんなように改正が必要かという理由が事前に全然説明されていない。また、会則改正委員会がいつ、どこで、どういうように結成されたかは告げられていないことも多数の不満を買ってしまった。会則には会長の指名によるとなっているが、これに対しては、会則を根本的に改正する必要があるという声もあった。また、同好会規約にも生徒の声が反映されていると思えない。一部の生徒によってそれや同好会規約が作成されるという形になってしまったのではないだろうか。

生徒総会のようす

生徒と執行部の意志の疎通を目標に掲げた執行部であったが、今回の総会にはそれがあまりみられず、「執行部は一方的だ。」という批判が生徒の中から相当でているのである。そして、一部ではあるが、すでに執行部に不信感を抱いているものがいるのも事実である。

これに対して石塚会長は「会則通りやったつもりだが、事実として無視したような形となってしまって申し訳ない。これを機にもっと生徒との対話を深めていくつもりである。それから、こんど生徒会報を発行するつもりである。」

説

このたびの生徒総会で同好会規約案が出たが反対多数で否決された。否決ということが示めすようにそれにはいろいろ問題点があった。いちばんの問題点としては、同好会の定義の不徹底が上げられる。同好会といってもいろいろ種類がある。空手同好会などの体育系の同好会は、学校に認められていないと能高の名を出して試合には出られない。今回のバトミントン同好会の件も学校で認められていないと試合に出られないため、同好会と認めるよう申請したものとみられる。また囲碁将棋同好会のようにこれといった対外試合もなく、仲間たちで楽しみながらやるという性質のもの、それに、JRCや点訳同好会などのように一種の奉仕団体として会を運営しているものなどがある。このほかに――研究会という非公認ながらなかなかすることは確かである。

このように同好会とは一般的には、同じ趣味、目的を持った仲間の集い、と解釈することができる。

同好会規約の否決に思う

この解釈でいくと、――研究会というのも同好会の中にはいるのである。しかし、我が校では学校で認めたものだけ同好会とよぶ慣習があり、認められていないものは同好会と呼んでいない。では認められていないものは何かというとこれもやはり同好会と答えざるをえないのである。

否決された同好会規約案では、このような一般的な同好会の定義を狭義に解釈していると思われる。特に第四条二項の「将来性」ということは生徒総会でもものが。その「将来性」は一般的な定義の同好会とは違うような感じを与える。また、それは何を基準にして決めるかとも疑問である。

このように同好会の定義を「学校」ということにとらわれ、狭義にとったことが否決の直接の原因につながったのである。

別に同好会規約を作ることを悪いといっているのではない。今までは「きっぱりしていなかった同好会の意味をはっきりさせるのであるから、むしろ歓迎されるべきである。これが否決されたということは、我々生徒と執行部との連絡が不十分だったと言える。形式上、同好会規約案（これだけではないが）は生徒総会の前に生徒委員会で審議され承認された。しかし（他の議案についても言えることだが）公聴会を開くというように生徒の意見を規約の中に取り入れようなことはなく、一部の生徒の意見だったのであり、一方的だったと言えるのである。

これを反省して、あらゆる生徒の意見を聞く態勢を整え、幅広い生徒会活動をすることが我々は願うのである。

どうする制帽自由化論争
これからの問題

最初の出足しをくじいた執行部だがこれからの問題も多い。

まず、制帽自由化の問題。一学期に問題になってからそれっきりであるが、この問題は終ったわけではない。執行部に一任するということで落ち着いたのである。だからこれからの執行部の動きが、生徒全体に与える影響はひじょうに大きいし、また、生徒の期待も大きい。

また、一般の生徒には企画部の存在がうやむやにされている。いったい何をしているかわからない生徒が多いのである。それに生徒会員にも企画部の名はでているが為すべき役割がぜんぜん明記されていない。これに対して石塚会長は「企画部は執行部の全面的な補佐機関である。したがって、会計や総務などの事務的処理はもちろん、生徒会行事の執行にも協力してもらっている。」と説明している。

また、制帽自由化の件に対して更に会長は「生徒会々則にも記されているように最高議決機関において決議されたはずの制帽の着用自由化が学校側の強行否決により阻止され、前執行部はばかなく学校側に挫折してしまったが、今年は異なる方針、具体的に言うと私でなくみんなが納得するまでやるつもりです。何回でも臨時生徒総会を開くつもりです。ですからどちらからアンケートなど配りますが、各クラスで動議をまとめて生徒会室にもってきてください。必ず自由化させたいと思っています。」と言っている。（文責畠山）

りでいるのでそれを通して、いろいろな意見交換したいと思う。協力を願う。」とのこと。

今回は失策という形になってしまったが、これからの活躍を期待する。

学生のみせ　キラキラ

畠町
2-5535

一点

▼沖縄返還協定特別委員会における与党自民党の強行採決、一方では万才を叫び、一方では号泣となった。また一方では涙が出るほど嬉しいと言い、一方では涙が出るほど悲しいと言い……是否は別として、なんたる矛盾であろうか。いくら観念のちがいとはいえ、国の最高機関である国会においてあのような矛盾をみせつけられるということには、やはりなにかしら戦慄を感ぜずにはいられない。

▼場所を我が能高に移そう。先日、生徒総会が例のごとく行なわれた。同好会規約は否決されたが同好会なるものが存在するためには、やはりなにかしら規約が必要なのであるまいか。あの内容を見るにつけ執行部はあれでよしとして提出したと思われるが、観念的な言葉が多かったのではあるまいか。生徒会の不活発さは二の次としてもあの規約が否決されたということは、執行部にとっても、我々一般生徒にとってもひとつの試練として受けとめられないだろうか。

▼おかたい話はこれくらいにして、きょうはテスカパージャパンといこう――。諸君にとっては少々使い古された言葉だと思うが、ここでひとつまじめに考えてみてはどうだろうか。二年生諸君は印象も新しいことだと思うが、京都奈良などの寺社を見て何を感じ得たか、果してあれら日本古来の文化が単なる観光ルートのひとつであっていいのだろうか。なにも寺社に限ったことではない。そこには自然の中に人生を求め、静かなるものを求めた日本人があったはずだ。ここであらためて自然、文化を再認識し、我々の祖先の偉大さを考えてみてはどうだろうか。大論をぶってしまったが、受験、受験、もういいけど、畳の上に大きくあぐらをかいて「邑郎是空」なんて言ってみるのも、またおつなものである。テスカパーニッポン。（S）

教養のライブラリー
一長堂書店
畠町電②4141

メガネの力モヤ
畠町　T2―3740

※学生替ズボン
○テイジンテトロン
○ニッケテトロン／ウール
○ニッケ純毛
大好評
※キャントンブルージン
（ジーパン）
良い品を安く
つかもと洋品店
サイド型29
みつまる2階中央

レコード・楽器
アサヒ
畠町T②2275
柳町T②6229

スキーバス
会員募集中
1／4～冬休み中
鷹巣薬師山（前山）スキー場
出発―毎日8時・10時
能代スポーツ